

梅雨前線に伴う降雨による防災情報(第4報)

梅雨前線に伴う降雨により、寒河江ダムへの流入量が洪水流入量200m³/sに達したことから、防災操作(洪水調節)^{*}を開始しました。これにより最上川ダム統合管理事務所の災害対策支部体制を、「**注意体制**」から「**警戒体制**」に移行しました。

1. 出水の概要

梅雨前線に伴う降雨により、最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、平成29年7月2日5時40分に災害対策支部「注意体制」に以降していましたが、寒河江ダムの流入量が洪水量の200m³/sに達し、19時20分に防災操作(洪水調節)を開始したことから、災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

2. 各ダムの体制

寒河江ダム： **注意体制** → **警戒体制** (7月3日 19時20分に移行)
白川ダム： **注意体制**
長井ダム： **注意体制**

3. 管内ダムの現在の状況

7月3日20時00分現在の各ダムの状況は別紙のとおりです。

4. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨状況から流入量が増加する見込みです。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

^{*}防災操作(洪水調節)：川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて川の水の量を減量している状態です。

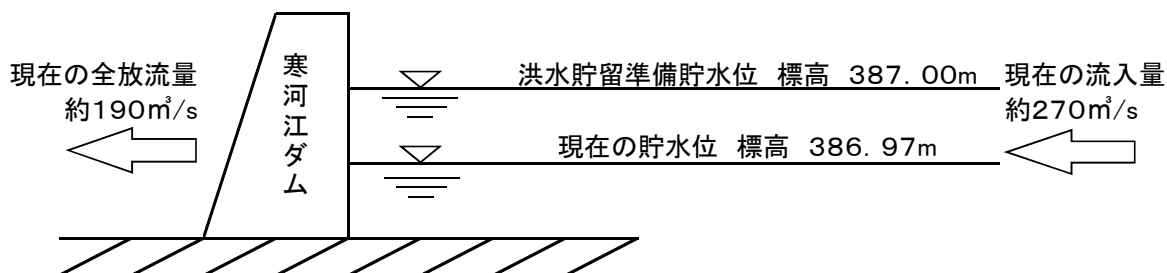
問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長(技術) 坂本 悟 (内線204)
調査課長 村岡 章 (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)

平成29年7月3日20時00分 現在 各ダムの状況

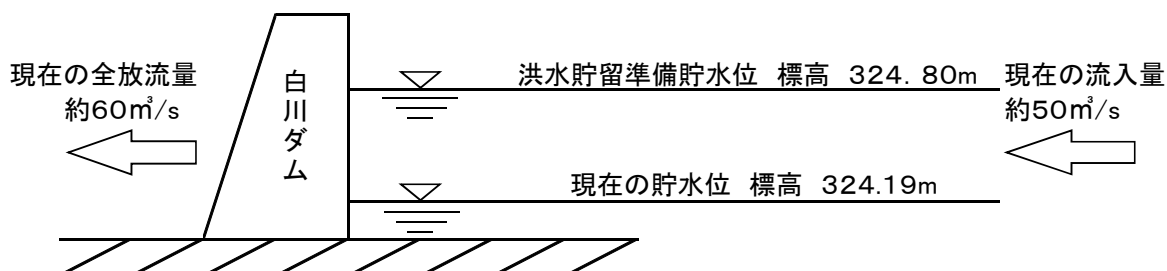
寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 386.97m
 ダム流入量： 約270m³/s
 ダム放流量： 約190m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 3.4mm (7月3日19時00分～7月3日20時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 90.9mm (7月1日22時00分～7月3日20時00分)



白川ダム

ダム貯水位： 標高 324.19m
 ダム流入量： 約50m³/s
 ダム放流量： 約60m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 10.0mm (7月3日19時00分～7月3日20時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 80.0mm (7月1日22時00分～7月3日20時00分)



長井ダム

ダム貯水位： 標高 370.6m
 ダム流入量： 約145m³/s
 ダム放流量： 約60m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 9.7mm (7月3日19時00分～7月3日20時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 158.9mm (7月1日22時00分～7月3日20時00分)

